

愛の家通信

今月のベストショット！

敬老の日



本日、日頃の感謝を込めた敬老会と、ご入居者様の米寿（べいじゅ）のお祝いを開催しました！人生の大きな節目である米寿、88歳を迎えられたご入居者様へ、感謝の気持ちを込めた感謝状をお渡ししている写真です。お祝いの席では手作りのおはぎと、風味豊かな抹茶を召し上がっていただきました。「やっぱりこの組み合わせは最高ね！」と、皆様とても喜ばれていました。これからも、皆様の笑顔と健康を第一に、スタッフ一同心を込めてサポートさせていただきます。



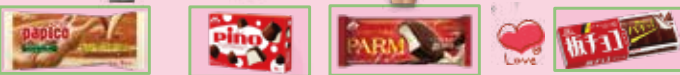
新潟ラーメン特集

こんにちは！長岡悠久のアイです。今月紹介するのは「しみず」です。今回私が食べたのは、とんこつ醤油ラーメンをいただきました。濃厚醤油で、味が濃いのが好きな方は必見です！トッピングも岩のり、メンマ、ネギ、チャーシュー、と一般的なものが多くありますが、スープがなんとも癖になるとんこつ醤油の味です！ほかに、塩とんこつ普通の醤油や塩、味噌もあり、麺量も普通盛から、3玉使ったメが盛りまであるので、家族で行ってもいいかもしれませんね！



アイスクリーム3選

暑い時期こそアイスクリーム食べくなりますね。今回はアイスクリームについて調べてみました。日本でアイスクリームを産出したのは横浜の町田房蔵が製造、販売した『あいすくりん』という牛乳・卵・砂糖のみでシンプルなアイスクリームだったそうです。たくさんのフレーバーがある今ですが、一度は食べてみたいものです！人気投票覗いてみたところ、第3位・森永乳業PARMチョコレート第2位・グリコバビチョコココロ第1位・森永乳業ピノが堂々の一位でした（*^_^*）皆さんの好きなアイスありましたでしょうか？！いろんな味のアイスクリームやまだ食べたことのないアイスに挑戦するのもこの猛暑の乗り越える一つの手です！！ちなみにオススメのアイスクリームはこちら↓



秋の恵みに感謝

夏野菜は水分が多く含まれるのが特徴ですが、同じ野菜でも、秋になると水分量が少なくなり、その分、味が濃厚で栄養価が高くなります。抗酸化作用・免疫力向上・疲労回復の他、高血圧予防・整腸効果が期待される、イモ類・キノコ類・根菜類がこれから旬を迎えます。何よりも秋野菜には体を温める効果があり、冬を迎える前の体力作りの役立ちます。



皆さん、こんにちは。朝晩も涼しくなり過ごしやす季節になってきました。夜になると虫の音が鳴り響き、少しずつ秋になっているのを感じられます。スーパ一では秋の味覚が陳列され、梨やシャインマスカット、栗など収穫の秋・味覚の秋が一層楽しみになってきました。ホームでも、秋の味覚の話になり、さんまや葡萄、さつまいものデザートなどの話題で盛り上がっています。ぜひ、ご入居者様と食欲の秋・収穫の秋の楽しみを計画していきたいと思ひます。随時、ブログ等も更新しておりますので、季節の取り組みをご覧になっていただけると幸いです。事業所のホームページも更新していますので是非お立ち寄りください。これからも笑顔あふれる時間を大切に、皆様の健康を願ひながら支援して参りたいと思ひております。

ホーム長 八幡

【若年性認知症】

【代表的な原因と症状。なった時の対処法】

働き盛りの世代にとって、心身の些細な変化は「疲れのせい」で片付けてしまいがちです。しかし、その変化が若年性認知症のサインである可能性もゼロではありません。

将来への
向き合そして家族への影響を考えると、なかなか現実
でしょうか。

・若年

症する認知症の総称

発症が早い

人やご家族の生活に与える影響が非常に大きい
の理解だけでなく、経済面や就労・子育てなど、
重要です。

・高齢

・間違い

・多角的な

・高経

・経済的

・日本の患者数は約3.57万人

2017～2019年度に実施された日本医療研究開発機構（AMED）の調査によると、日本の若年性認知症の患者数は約3.57万人と推計されています。これは、18歳から64歳までの人口10万人あたり50.9人にあたり、決して他人事ではないことが分かります。

・本人や周囲が気づく若年性認知症の初期症状と確認方法

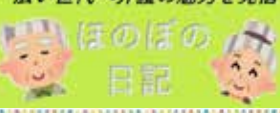
分類	具体的な変化の例
記憶の問題	・約束やスケジュールを忘れることが増えた ・同じことを何度も話したり、質問したりする
実行機能の問題	・料理や仕事など、段取りよく進められなくなった ・家電の操作が分からなくなる
見当識の問題	・慣れているはずの道で迷う ・今日の日付や曜日が分からなくなる
性格・感情の急変	・以前より怒りやすくなった、または無気力になった



是非、続きが気になる方はQRコードをチェックしてください。



広い世代へ介護の魅力を発信



私たちの仕事は24時間365日入居者様をお近くで支える仕事です。早番・遅番・夜勤があり、シフトによっては連休後、皆さんに2～3日ぶりにお会いすることもあります。そんなある日の朝、「おはようございます」と挨拶で始まる休日明けの朝。すると、入居者様が満面の笑みで手を振りながら、「おはよう」と返してくださり、大きく広げた手で、ぎゅっと抱きしめてくださったのです。まるで「待ってたよ」と声をかけてもらったような、嬉しい気持ちに包まれます。介護の現場は忙しく、慌ただしく過ぎてしまう時間も多いためです。しかし、こうした何気ないやり取りが、スタッフにとって大きな力になります。

【休み明け ハグされ嬉しぽかぽか】
一句にしたスタッフの気持ちそのままに、心が温まる出来事。これからも、このような小さな幸せを大切にしながら、入居者様との毎日を積み重ねていきたいと思ひます。



嬉しいひととき vol.39

